

情報コンセントシステム

システムの概要

情報コンセントシステムは、可搬装置を現場の情報コンセントに接続すると、光ファイバー網を利用して、映像、音声、データの送受信ができます。現場での情報をリアルタイムに事務所、出張所、自治体との通信が可能になります。

システムの導入により、災害発生時における業務の強化、日常パトロール業務の効率化、高度化、工事監理業務の効率化、通信不毛地帯における通信路確保と従来通信系の補完が図られます。



事故現場の監視と現場への指示



事故発生!!



河床低下計測センサーによる 河床洗掘状況遠隔監視システム

システムの概要

河床洗掘状況遠隔監視システムは、重要水防箇所において護岸の根固め付近の河床の洗掘状況をリアルタイムに監視することにより、洪水時の河床洗掘によって堤防の破堤、護岸の欠壊を未然に防ぎ、迅速な水防活動を行う上で重要な情報として活用するものです。

従来河床洗掘の把握には、河床に埋め込んだ煉瓦の残量を出水時に確認する手法がありました。これは、河床洗掘の状況を後で確認するだけで、水防活動には役立つものではありませんでした。しかし、本システムでは煉瓦に代わって電波を発進するセンサーを河床に埋め込むことによって、洗掘により流出したセンサーが水面に浮上して発信した電波を受信し、洗掘を計測する「河床低下計測センサー」により洗掘状況をリアルタイムで把握し迅速な水防活動を行う為に光ファイバー網を利用し、事務所にて遠隔監視できるシステムです。

